

みんなでつくる魅力あるまち・ぎなん

ぎなん

議会だより



第60号

令和7年10月議会
1月1日発行



「信用」「信頼」される議会へ

特集 決算特別委員会 P4 ~ 5

新正副議長あいさつ	P2
新委員会等構成	P3
常任委員会報告	P3
定例会質疑・討論	P6~7
定例会結果	P8
一般質問「ここが、聞きたい」	P9~17
新議員紹介	P18

ぎなん議会だよりは
Web上でも検索できます

YouTube 岐南町議会
公式チャンネル

ぎなんぎかいだより

検索



マチイロ

マチを好きになるアプリ



常任委員会で条例案の審査を行いました

総務基盤委員会

議案第47号「岐南町水道事業給水条例の一部を改正する条例」

A 料金改定を行わないとこれから毎年度4千万円から5千万円の赤字となり、世帯の水道料金は、2か月40m³の使用で5年後には40%のアップ、10年後には290%のアップになります。



料金改定を行わない場合の、水道事業会計の収支シミュレーションの結果は?



A 学識経験を有する者として3人の大学教授、監査委員、受益者として3人の女性に委嘱しました。



上下水道の経営審議会は、どのようなメンバーで組織されているのか?

議案第48号「岐南町下水道条例の一部を改正する条例」

A 面整備工事は96%まで進んでおり、令和17年度までに完了する計画です。災害対策として、300基以上あるマンホールの耐震化工事を実施していきます。



今後必要となる下水道工事は、どのようなものがあるか?

福祉教育委員会

議案第45号 「岐南町公共施設使用料等の見直しに伴う関係条例の整理に関する条例」



Q 体育施設は町民の健康維持に関わっているため、施設使用料をもう少し抑えられないか?

A 使用料の見直しは、外部有識者会議で議論しました。周辺市町との比較もしました。施設の管理運営費がこの10年で約3割上昇していることから、一律3割の値上げをお願いするものです。

Q 施設の老朽化に伴う維持管理やメンテナンスなど、今後の施設のあり方をどのように考えているか?

A 本町も人口減少社会を迎え、今ある施設の全てを維持し続けることは困難と考えています。施設の利用状況や住民意識調査の結果などを踏まえ、公共施設のあり方を検討していきます。

議長・副議長 就任のあいさつ

みなさん、新年あけましておめでとうございます。希望あふれる新春を健やかにお迎えのことと思います。旧年中は議会活動にご理解をいただき、ありがとうございました。

さて、年の初めにあたり私たち岐南町議会は、みなさんの「信」を築く年にしたいと、決意を新たにしています。「信」には、「信用」と「信頼」の二つがあると思います。まず、約束を守る、情報を公開するといった行動で、一つひとつの「信用」をいただきます。そして、その地道な積み重ねの後に、「この議会なら、未来を任せられる」という「信頼」が生まれると、私たちは信じています。そのための大切な一步として、今年は『議会報告会』を始めます。これは、私たちが直接みなさんの前に立ち、議会のことをお話しし、そしてみんなの声を聴かせていただく「対話の場」です。

「信用」を積み重ね、「信頼」していただける議会へ。

みんなの暮らしがより良くなるよう、議員一同、全力で取り組んでまいります。この1年が、みんなにとって素晴らしい年になりますよう、心からお祈り申し上げます。



議長
加藤 雅浩



副議長
長谷川 淳

委員会とは、議会内部に複数の組織を設け、各組織における分担を決め審査をすることで、議会を能率的・効果的に運営するために設置されている審査機関のことです。

常任委員会

総務基盤委員会・福祉教育委員会のいずれかに議員は所属します。

議会運営委員会

議会が公正円滑に運営されるよう協議し、議長の諮問に応じるほか、議案・請願・陳情などの常任委員会への振り分けを審議します。

広報特別委員会

議会情報を各家庭にお届けするために「議会だより」を年4回発行しています。

監査

財務事務が適正に執行されているかチェックします。

総務基盤委員会

総合政策部・総務部・基盤整備部・会計室等の所管に属する事項を担当

委員長 渡邊憲司	副委員長 長谷川淳	委員 小島英雄	委員 三宅祐司	委員 倉内貴成
-------------	--------------	------------	------------	------------

福祉教育委員会

こども未来部・健康福祉部・住民部・教育委員会の所管に属する事項を担当

委員長 松本暁大	副委員長 廣瀬恵理子	委員 加藤雅浩	委員 松原浩二	委員 小椋正子
-------------	---------------	------------	------------	------------

議会運営委員会

委員長 松原浩二	副委員長 廣瀬恵理子	委員 渡邊憲司	委員 松本暁大
-------------	---------------	------------	------------

議会広報特別委員会

委員長 廣瀬恵理子	副委員長 松本暁大	委員 長谷川淳	委員 小椋正子	委員 倉内貴成
--------------	--------------	------------	------------	------------

監査

委員 三宅祐司

THE GINAN TOWN COUNCIL

未来のまちづくりへ～昨年度の決算審査を行いました～

令和6年度決算認定報告

議会は、昨年度の予算が正しく執行されたかを審査するとともに、各種資料に基づき、「行政サービスや経済活動にどのような効果をもたらしたか」を、住民の皆さまの代表として評価しました。

決算認定は、昨年度の成果と課題を明らかにし、今年度以降の予算編成や行政の取り組みに活かすための、極めて重要なプロセスです。

一般会計歳入歳出決算

*不納欠損とは回収不可能になってしまった税金のこと



Q

歳入のうち町税について、不納欠損の原因と対策は？



A 事業の不振、生活保護、病気など、資力の回復が見込めない案件を不納欠損としています。納税勧奨の後、滞納者に対しては財産調査、差し押さえを行い、不納欠損としないよう努めています。



Q

住民票などのコンビニ交付導入について、役場窓口の混雑解消などの効果は表れているか？



A コンビニ交付の8月の利用率は、当初見込みの15パーセントを上回る24.3パーセントであり、窓口全体では、待ち時間が短縮されていると思われます。



Q

ごみの不法投棄の監視パトロールについて、業者委託は必要か？



A 環境美化監視員のなり手不足、ごみ有料化による不法投棄の増加も懸念されることから、委託は必要であると考えます。委託業務には雑草が繁茂している場所の調査が含まれています。



Q

大雨に備え、除草などの排水路整備は適切に行われているか？



A 草木が排水の妨げにならないよう、できる限り早く処理しています。予算を確保し、優先順位をつけて対応しています。

国民健康保険特別会計歳入歳出決算



Q

繰り越しを控除した実質収支は、どうなっているか？

A

繰越金1億3910万円を繰り入れしており、実質収支は約1750万円の赤字です。保健事業を推進し、医療費の増大を抑えていきたいと考えています。



Q

特定健診の受診率を向上させるための取組みは？

A

AIを活用した受診勧奨や、集団検診の実施時期の見直しなどを行いました。



羽島郡二町教育委員会特別会計歳入歳出決算



Q

中学校部活動の地域移行が進む中、指導者は足りているか？

A

美術部以外の16の部活動に、外部指導者を充てることができます。



下水道事業会計決算



Q

下水道事業経営の安定化の方策は？

A

国の補助金は減額されています。一般会計からの繰り入れに過度に頼ることなく、安定した収入を確保するため、使用料の改定をお願いするものです。



この委員会で明らかになった「成果」と「課題」を、これからの予算編成や、より良いまちづくりに活かされるよう、議会は行政への監視と提言を続けてまいります。

ぜひ今後の議会の活動にもご注目ください。

※紙面の都合上、質疑は一部のみの掲載となっています

～定例会での質疑・討論～

質 疑【第49号 令和7年度 一般会計補正予算】



Q 学校給食費助成金について、これは子どもたちに十分な給食を提供するために行われている事業である。保護者から一人当たりの分量や質が悪いという声が多くあった。子どもたちに十分な栄養摂取ができるような形になっているのか。

A 先日、江崎知事に岐南中学生と一緒に給食を食べていただき、無償であっても味も量も充分満足できる状態にあるとお話をいただきました。生徒には「お弁当と給食、どちらが好きですか」との質問に対して、「給食が好きだ」とみんな答えていました。(町長)

A この補正予算におきましては国の補助金を含め、給食のエネルギー充足率を100%とするべく計上しています。物価高騰の中ではありますが、この充足率が100%となるような給食となるよう、日々、給食センターでは頑張っています。(こども未来部長)

Q 防災コミュニティーセンターの空調設備改修における設計業務等委託料265万円について、設計の概要・仕様書・図面目録などが出ていない。工事費として3,000万近くかかると思われる工事であり、ただ金額だけを出して承認してくれでは納得いかないが。

A 業務等委託料265万の内訳としては、機器選定・図面作成・仕様書を作成し、それに基づいて工事費を算出します。ですので、工事費についてはこれからになります。尚、この工事費については来年度の新年度予算で計上する予定です。(住民部長)

Q 平島町民センターの改修工事608万円について。令和6年の夏前にはエアコンが壊れていたと認識しているが、私自身や地元からも早期修繕のお話をさせてもらっていました。今回の補正で計上ということで、既に1年以上経過している。なぜここまで時間がかかったのか。費用の面が影響していると思うが、施設の建設にあたっては維持管理の面も考えていかなければならぬ。こういった場合に基金などで対応されてもと考えるが、活用を検討されたのか。

A 町民センターやその施設は防衛相の補助金を活用しており、財産を処分する際にはその制限があり、手続きが必要となります。防衛支局と協議を進めてきましたが費用が高額であり、補助金の活用を検討しましたが工事完了までに最短で3年はかかります。現在、2階の空調機器は正常に作動していることから、1階のみを改修することで承諾を得られましたので計上しました。もちろん基金を活用するということも検討しましたが、費用の額から一般財源で対応するという判断をしました。(住民部長)



討 論【第45号 公共施設使用料等の条例改正】



X 管理運営費の増加は確かに理解できるが、住民生活においては物価高騰の影響もあり、町としてできるだけ配慮していただきたい。隣の笠松町と比べても高いところがある。利用料については元々、全てを利用者の負担で賄っているものではなく、せめて近隣市町と同等にしてほしいとの町民のご意見に沿うべく、改正に反対します。

使用料は10年間据え置かれており、経費は大きく上昇しています。今回の改正は、使用していない町民にご負担を強いることを避ける意味でも重要であると思います。受益者負担の原則においても、利用者が負担をすることが適正な在り方です。理事者側の説明は改正の妥当性・公平性・必要性を理解するのに十分なものであります。



廣瀬議員



小島議員



「地方自治法244条 公の施設は福祉を目的とする」とある。この度の値上げは利用者の利用にブレーキをかけ、活動の停滞に繋がる懸念がある。負担できる住民のみが利用でき、負担できない住民は利用できないという格差社会ができないか懸念する。全国的な値上げの風潮に追随した感がある。負担を強いるのではなく、今は福祉の増進を向上すべきではないか。その後、住民生活の実態を見極めた上で判断しても決して遅くない。



渡邊議員

夕張市のように岐南町がつぶれてはいけないと考えており、世間的には皆さんが値上がりで苦しんでいることは分かりますが、岐南町としても値上げをしていかなければ、今後大変な時期に入っていくと考えています。また、徐々に上げていくことで住民負担は少なぐ感じると思いますので、そのところを考えて、私は賛成します。

討 論【第47号 水道事業給水条例の一部改正】



小島議員



水道管の耐用年数は約40年ではあるが、この修繕維持費を水道料金で全ては賄えない。一般会計から出します。独立採算ではありますが、これも元を正せば町から出ている。だから、別に町から出しても不思議なことではない。これもインフラ整備と捉えれば、道路修繕などと同じことです。水は住民生活に無くてはならないもの。独立採算と言えど岐南町独自で判断できる。上げるも下げるも自由。今、上げる時なのか。



三宅議員

町の公共サービスを維持するには先延ばしにはできない、緊急の措置です。現行料金を維持した場合、10年後には資金が枯渇します。これを先延ばしにする、日先の負担増を避けることは安易な選択であり、将来の住民に対し負担を強いる無責任な行為に他なりません。今、健全化に舵を切るべきだと思います。



松本議員



料金改定に反対しているのではなく、上げ方に問題がある。令和8年度はごみ有料化や施設利用料の値上げがあり、物価高騰、賃金もまだ上がってこない中で更に負担を増やすことはどうなのか。下水道と違い、上水道の収支を見るに、今すぐ上げなければならない状況ではない。段階的に上げていくべきであり、一度に19%上げるという内容には反対。



長谷川議員

持続可能な財政を維持していくために、十二分に検討・検証された料金設定であると理解できます。未来に向けた料金設定であり、これは致し方ない。国の独立採算導入の趣旨に基づいたものであり、一般会計に頼らない、町はその理念を守って企業会計を進めていく意思表示でもあります。何も問題ありません。ただ、住民負担が上がってしまうという懸念はあるわけで、住民税非課税世帯の減免措置であったり、広報の為の住民説明会ではなく、住民の声を真摯に聞いて反映していくという趣旨の説明会開催を要望し、賛成します。

目 次

<p>廣瀬恵理子</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎子どもたちと教職員を守る学校環境 ◎異常気象の影響から考える今後 	10
<p>三宅祐司</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎巡回バスの将来方針の明示を問う 	11
<p>松原浩一</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎たのしいまちに ◎公共交通どうしていくか ◎羽栗グランド使いやすく ◎災害対応を 	12
<p>渡邊憲司</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎コミバス・コミタクによる交通弱者対策 ◎人と動物が共生できるまちづくり 	14
<p>小島英雄</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ごみ有料化について ◎朝礼5分の件と庁舎内の現状 ◎職員の処分について 	13
<p>倉内貴成</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎岐南町地方創生総合戦略(第3期)を含めた行政の目標達成マネジメント ◎岐南町の総合的な治水対策について 	16
<p>松本暁大</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎今後の各有料化事業に向けた取り組み ◎住み良い生活環境づくりに向けて 	17
<p>小椋正子</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎予防医療の推進について ◎災害時の避難所の環境の充実 ◎デジタル端末で心の悩みを 	18

10月定例会

一般質問の全容は
YouTube を
ご覧ください



【定例会4日目】



■■■ 10月定例会ではこんなことが決まりました ■■■

賛成=○ 反対=●（※議長は採決に加わりません）

議案の詳細につきましては、岐南町ホームページ「提出議案」ページをご覧ください。



◀提出議案
ページは
こちら

・・・一般質問・・・

10月定例会 3日目



三宅 祐司 議員

試算を示す明確な期限は
部長 試算は行っていません

巡回バスの将来方針の明示を問う
私は、これまで再三にわたり巡回バスの将来方針について質問を重ねてまいりましたが、検討が遅々として進まない現状に強い危機感を抱いています。巡回バスの廃止か、継続(改善・改革)かを判断するには、客観的な根拠となる数値的な試算が不可欠です。しかし町長就任から1年半が経過した現在も、そうした財務的・法的分析が示されていません。これでは、合理的な判断の根拠を欠いたまま、結論だけが先行していると言わざるを得ません。

実質的な意図の確認
部長 プロセスを積み重ねている
Q 行政は現行契約満了のわずか1年前に「結果をまとめる」と示唆しているが、このスケジュールでバスの「自然消滅」を目的とした戦略的遅延であると思われるが、認めますか、否定されるか。

(総合政策部長) プロセスを十分に検証しないまま、新たな運行形態を行うことは再びミスマッチを生じさせ、住民や運行事業者などを混乱させることになりかね



決断の羅針盤はどこに

実証運行に向けた試算は
部長 これまで申し上げてきた通り
Q 試算もしない、実証実験もない、契約満了前に廃止することもない、バス事業の巡回方式を継続することもない、と明言されたが、であるならば、町長の公約に反する年間3500万円が就任後、契約満了までの約3年で1億円以上を何もせずに払い続

ります。これまで年2回実施でしたが、今年度より雑草が多い箇所についても住民からの要望や建設課の実施する道路パトロールの結果を踏まえ追加する見直しを行っています。

(基盤整備部長) 今後の対応として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所及び過去の浸水実績等から道路冠水が発生する恐れのある箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(総合政策部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

までもプロセスを積み重ねてい

るところです。

改善改革の実証予算の確保
部長 調整と準備に多くの時間要す

(総合政策部長) 実証実験を行ったためには、厳しい財政状況、運行システム、関係機関との調整や承認、住民周知など多岐にわたらる調整と準備に多くの時間を要します。また実証実験の実施期間の運行停止、短期間の実験後に運行を戻すことが公共交通への信頼を失う恐れがあります。

(町長) 町の考えは、これまで申し上げてきた通りです。



7月17日大雨時の中学校のグラウンド

(教育長) 今後の対応としては、学校待機の措置もあります。深夜に及ぶ可能性もあることから簡易食等を備蓄しておきます。引き渡しができない状況となつた場合は、学校待機の措置もあります。経験から、冠水する具体的な雨量が見えてきたことから、雨雲レーダーや天気予報等をもとに早めの決断をして対応することです。

(教育長) 2点考えています。(1)今回の目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

始しました。このシステムは位置情報や写真を交えてスマートフォンで簡単に通報することができるため、利便性や情報の正確性に優れています。

異常気象の影響から考える今後

(基盤整備部長) 町が定期的に実施している道路敷の草刈りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

(教育長) 今後の対応としては、学校待機の措置もあります。引き渡しができない状況となつた場合は、学校待機の措置もあります。経験から、冠水する具体的な雨量が見えてきたことから、雨雲レーダーや天気予報等をもとに早めの決断をして対応することです。

(教育長) 2点考えています。(1)今回の目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

具体的な対策は
教育長 服務規律の徹底を発出
子どもたちと教職員を守る学校環境
名古屋市での出来事をきっかけにどのような話し合いが行われたか。
(教育長) 羽島郡一町教育委員会の一刻も早く対応すべきであるという判断と責任において、7月1日付けで「服務規程の徹底について(指導依頼)」を発出しました。

今までに具体的にどのような対策をしているか。

(教育長) 児童生徒の写真を撮影する際は声をかけ、確認



廣瀬 恵理子 議員

現在2回の除草回数を増やすことをや必要に応じて対応を見直す考へはあるか。

(基盤整備部長) 町が定期的に実施している道路敷の草刈りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(教育長) 現在、岐阜県教育委員会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育長) まずは学校運営協議会の場において、地域・家庭の代表の皆様に周知を図っています。

(教育長) まずは学校運営協議会では教諭及び県を窓口にした講師の採用時に、法の施行に先立ち、令和5年4月より運用開始した「特定免許状失効者等データベース」において身元を確認しています。また羽島郡一町も、羽島郡二町教育委員会を窓口にして採用する講師及び学校関係職員「特定免許状失効者等データベース」を活用し確認を

(基盤整備部長) 道路管理者として豪雨による冠水の危険性が予見される場合のパトロールは、これらの箇所を地図上に落とし込み、パトロール職員が把握できるようになっています。

(町長) 町の情報共有はどのようにするのか。

(基盤整備部長) 簡単かつ正確に情報を共有できることを目的に「道路等不具合通報システム」の運用を令和5年6月より開

りはこれまで年2回実施でしたが、対策されたことをどのように周知するのか。

(教育

・・・一般質問・・・

10月定例会 4日目



A (基盤整備部長) 最終収集日には全ての収集に職員が立ち合いました。直接ご意見を伺う機会でもあり、対話の中でのご意見も踏まえ、ご理解を深めます。

Q 処理費用はどう変化するのか。分からぬものばかりでは事業の理解を深められないが。

A (基盤整備部長) 令和7年度は8億1千万、8年度は変更年度ということもあり一時的に増加しますが、9年度以降は8億1千万円となります。

事業の課題や懸念事項について、事業開始までに内容修正や改善される点はあるのか。



今後の各有料化事業に向けた取り組み

Q コミタクについては調査検討町長の公約のとおり、コミニティタクシーや交通弱者といわれる方々の中に、お困りになる方が必ず出てくるが、その課題に対しても、増便や運行時間の延長・ドアツードアの検討、デジタル技術を活用した予約方法などの改善策は。

Q コミニティバスがなくなると、交通弱者といわれる方々の中に、お困りになる方が必ず出てくるが、その課題に対しても、増便や運行時間の延長・ドアツードアの検討、デジタル技術を活用した予約方法などの改善策は。

A (総合政策部長) 廃止を前提としたバス車両の活用について、現時点で検討していません。

Q 病院に行く場合、夜遅くなることもあるので、19時までコミニティタクシーを使えるようにしては。

A (総合政策部長) 運行時間の見直しを含め、調査検討します。



コミニバス・コミニタクによる交通弱者対策

高齢者の生活環境改善策

人と動物が共生できるまちづくり

Q 飼い主不明な猫の苦情に対しても、どのような取り組みを進めているのか。

A (基盤整備部長) 飼やりの苦情が入った場合は、現場に出向いて苦情の内容を確認し、餌を連携のうえ、適切な指導を実施します。

Q 飼い主不明な猫不妊手術を行うことで糞尿被害やごみ荒らしなどのご近所トラブルだけでなく、学校の砂場で猫の糞による雑菌・ノミ・寄生虫を減らすことで衛生的なことも考えており、町に生息する猫の不妊去勢手術の補助金を支給すべきでは。

A (基盤整備部長) 他市町村の動向や条例の状況を調査研究し、町に適切な制度設計を検討します。



Q 高齢者とペットの場合、急な入院、入所もあるが、急に足腰が弱くなったり、認知症が進み、在宅で今までのような清潔な生活が送れなくなり、糞尿やノミが散乱している家もあり得るので、高齢者見守り事業の一環として、対象者への定期的な訪問時、訪問診療や介護認定、短期入院、入院のタイミングでの意識付けをするだけでなく、ケアマネなどかかりの人の力を集めて講習会・説明会を開き、チラシなど定期的に啓発するなどして充當します。

A (健康福祉部長) ケアマネ・高齢者やその家族などを対象とした勉強会・講習会・説明会および啓発の実施を進めます。

Q 高齢者とペットの場合、急な入院、入所もあるが、急に足腰が弱くなったり、認知症が進み、在宅で今までのような清潔な生活が送れなくなり、糞尿やノミが散乱している家もあり得るので、高齢者見守り事業の一環として、対象者への定期的な訪問時、訪問診療や介護認定、短期入院、入院のタイミングでの意識付けをするだけでなく、ケアマネなどかかりの人の力を集めて講習会・説明会を開き、チラシなど定期的に啓発するなどして充當します。

Q 法整備によるまちづくりを行政は民事不介入が原則

A (基盤整備部長) 上位法に従組みですが、行政は民事不介入が原則であり、権限はありません。

Q 民事不介入は理解するが、結果的に失われる生活環境はどう担保するのか。

A (基盤整備部長) 上位法に従組みですが、法令の定める権限を適切に行使することで悪化を抑止することは可能であると考えます。

Q 世代間の常識、考え方の乖離はこれから増々広がる。過去のような地域性や人間関係に期待するのではなく、分かりやすく、法の整備によるまちづくりは欠かせない。

Q 騒音や樹木のはみ出しなど、民間のトラブルに関しては既存の条例に具体性をもつて明記する、新たに独自の条例や規則の整備、罰則規定まで設ける必要があると考へるが。

A (基盤整備部長) 独自のルールを設けることは有効な取り組みですが、行政は民事不介入が原則であり、権限はありません。

・・・一般質問・・・

10月定例会 4日目



小椋 正子 議員

A 健康診断の受診率は若い方の受診率は低い
Q 高齢化社会の中において、より長く健康な生活を送る上で「予防医療の重要性」は増しています。健康寿命を延ばし、社会保険料の抑制につながる予防医療とは、生活習慣の改善などを通して病気の発症を予防、健診診断により「早期発見」し、治療を促し重症化を防ぐことができる。

A (健康福祉部長) 令和4年度51・5%、令和5年度54・7%、令和6年度50・6%となつてお

健康診断の受診率は若い方の受診率は低い

予防医療の推進について

A RSウイルスワクチン接種の助成制度をどう考えておるか。
Q (健康福祉部長) 厚生労働省ワクチン分科会では、RSウイルスワクチンの定期接種化について検討しているところですが、現在はまだ科学的・費用的・制度的な面において準備・検討を進めている段階です。今後のRSウイルス感染症の予防接種を巡る状況を注視しつつ、先進自治体の実績や公費負担の対象外となつている他の疾病との整合性を検討し、地域の実情に即した

A (健康福祉部長) 集団がん検診や特定健診39(サンキュ)健診などの健診スタッフが施設へ出向いて行う巡回健診は、毎年集団がん検診により委託業者を決定し、実施しています。

Q 健康診断の自己負担金の支払いに電子マネーやクレジット払い扱いはできないか。

A (基盤整備部長) 岐阜県避難所運営ガイドラインに沿って、避難所運営マニュアルを改定しており、感染症対策、生活環境の改善、立地や設備の確保、女性の視点を踏まえた運営など、多面的な要素を組み込んでいます。

Q 災害時の避難所の受け入れはどうなつておるのか。

A (基盤整備部長) 一般的の避難所での生活に困難を抱える要配慮者が安心して避難生活を送るために開設される「二次的な避難所」です。

一般的の避難所に避難している要配慮者のスクリーニングの判断基準を参考扱いに、福祉避難所などの他の避難先への搬送が必要な方がいる場合、町災害対策本部と連携を取り、速やかに対応を検討します。

岐阜県福祉避難所等福祉用具整備事業費補助金を活用して、車イス、歩行器、歩行補助杖、ポータブルトイレを購入して備蓄する予定となつています。

A (基盤整備部長) ベット同行避難に対応するため、避難所毎に屋外に飼養施設(テント等)の設置をすることにより、避難住民のアレルギー等や避難所の衛生面に考慮した対応を考えています。

町の目標管理は適切か

A (総合政策部長) 例えば、学童待機児童ゼロ(KP-I)は、保護者の就業継続による収入安定、そして子育て世帯の転出抑制・定住促進に寄与し、KG-Iである「人口維持」につながると考えています。

Q 岐南町地方創生総合戦略(第3期)を含めた行政の目標達成マネジメント



倉内 貴成 議員

KG-I(最終目標) : 「人口維持」

KP-I(中間目標) : 「保育・学童の待機児童ゼロ」「生じぬ堆肥化装置の申請件数」など

「学童保育の待機児童をゼロにする」といった中間目標(KP-I)を達成していくことが、最終的な「人口維持」という目標(KG-I)につながっていく。という政策の設計。KP-I設定が、目標達成につながつなければ、意味のない努力となつてしまつ。

A (総合政策部長) 過去の対策として、結婚・出産支援では「妊婦検診の向上」や「妊婦交流事業の充実」を、育児支援では「育児講座の拡充」や「保育・学童の待機児童ゼロ」などを実施しました。令和7年度はガイドブック作成やSNS発信強化を実施。町の魅力を分かりやすく発信し、転入を促進し、子育て世代に「住み続けたいまち」として選ばれるよう努めます。

Q 「移住定住」の目標達成に対して岐南町公式ホームページの登録者数はKP-Iとして不適切ではないか。

A (総合政策部長) 本年度は「移住定住ガイドブック」を作成と「SNS発信強化」を実施します。NSは3月末までにインスタ11本・ユーチューブ3本を配信予定。アナログとデジタル両面で子育て世代の転入・定住を促進します。

Q 「タウンプロモーションの推進の実績および今後の計画、目標達成に向けた分かりやすいKP-Iです。

A (総合政策部長) 本年度は「移住定住ガイドブック」を作成と「SNS発信強化」を実施します。NSは3月末までにインスタ11本・ユーチューブ3本を配信予定。アナログとデジタル両面で子育て世代の転入・定住を促進します。

Q 現在のKP-Iの達成が、どのようにKG-Iである「人口維持」につながるのか、その論理的な関連性の説明を。

A (総合政策部長) 公式LINEで生活情報や手続きを提供し、利便性と満足度を高め転出抑制につなげます。登録者数は、定住促進の目標達成に向けた分かりやすいKP-Iです。

Q 「流域治水」も踏まえた治水対策の方針は。

A (基盤整備部長) 県へ「流域治水」のため、境川の特定都市河川指定を要望しています。指定されれば、予算重点化、開発者の貯留義務、民間補助が可能となります。災害に強いまちづくりを推進します。

Q 「流域治水」も踏まえた治水対策の町の方針は。

16

災害時の避難所の環境の充実

最適な選択を行えるよう努めます。

A (基盤整備部長) 岐阜県避難所運営ガイドラインに沿って、避難所運営マニュアルを改定しており、感染症対策、生活環境の改善、立地や設備の確保、女性の視点を踏まえた運営など、多面的な要素を組み込んでいます。

Q 災害時の避難は「スマート基準」を活かしたものになつておるのか。



A (基盤整備部長) 境川の特定都市河川指定後に方向性を定めます。令和8年度に策定する雨水管理総合計画に基づき、雨水幹線や貯留施設の整備を軸に治水対策を進めます。

Q 「雨水貯留槽」「透水性コンクリート」等の民間を巻き込んだ治水対策にも限界があります。岐南中学生のサマースクール報告にもあったように民間を巻き込んだ治水対策をどう取り組みについて検討の予定は。

A (基盤整備部長) 境川の特定都市河川指定後に方向性を定めます。令和8年度に策定する雨水管理総合計画に基づき、雨水幹線や貯留施設の整備を軸に治水対策を進めます。

Q 「流域治水」も踏まえた治水対策の町の方針は。

ぎなん議会だより 第60号

デジタル端末で心の悩みを



A (教育長) 10月より導入の第2期のGIGAタブレット端末については、「L-gate」という学校向けの学習ポータルも導入しています。特に、「L-gate」は、来年度9月より県内統一で導入される新しい校務支援システムの導入時には、現在の「すぐる」による健康観察・欠席報告に併せて心の健康観察も朝の会の時点で担任が確認できるように計画しています。

Q 災害避難時、ペットの対応はどうなつておるのか。

A (基盤整備部長) ベット同行避難に對応するため、避難所毎に屋外に飼養施設(テント等)の設置をすることにより、避難住民のアレルギー等や避難所の衛生面に考慮した対応を考えています。

Q 災害避難時、ペットの対応はどうなつておるのか。

A (基盤整備部長) ベット同行避難に對応するため、避難所毎に屋外に飼養施設(テント等)の設置をすることにより、避難住民のアレルギー等や避難所の衛生面に考慮した対応を考えています。

17

ぎなん議会だより 第60号

9月7日の町議会議員選挙で当選した新人・元職議員を紹介



小島 英雄 議員

(こじま ひでお)

趣味：将棋有段者・散策

特技：様々な国家資格を活かすこと

座右の銘：行雲流水



今回当選させていただき皆様には感謝しかありません。辞職した後、一切町政に関わらないと暮らしてきました。しかし、町民有志の方々からの誘いで決断しました。町民のために頑張ってまいります。



小椋 正子 議員

(おぐら まさこ)

趣味：食べ歩き

特技：特になし

座右の銘：桜梅桃李



この度、女性の目線で、母親の目線で、貴方の目線でお役に立ちたいと考え、立候補させていただきました。魅力ある町づくりのため、頑張っていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。



倉内 貴成 議員

(くらうち たかなり)

趣味：バスケ・サッカー・読書・哲学・文化芸術・子供と遊ぶこと

特技：新たなことに挑戦すること

座右の銘：やらぬ後悔より、やる後悔



皆様に期待していただいた、「岐南町に本気の政治を」行うべく、広い視野をもって精一杯取り組んでいきます。34歳、若輩者ですが、どうぞよろしくお願ひいたします。

議会広報特別委員



委員 倉内 貴成	委員 小椋 正子	委員 長谷川 淳	委員 松本 暁大	副委員長 廣瀬 恵理子
----------------	----------------	----------------	----------------	-------------------

編集後記



表紙の題字
「ぎなん」
東小学校6年
ごとう まひろ
古藤舞洋さんの
作品です

